

2019年 環境問題講演会

「原子力の歴史のこれまでとこれから」

副題：「原発のない女川へ」。それは、選びとる意思の問題であり、実現可能な、まっすぐにのびる現実的未来として目の前に広がっている。

日時：2019年10月13日(日) 午後3時開演

場所：日本基督教団 埼玉大通り教会 参加費：300円

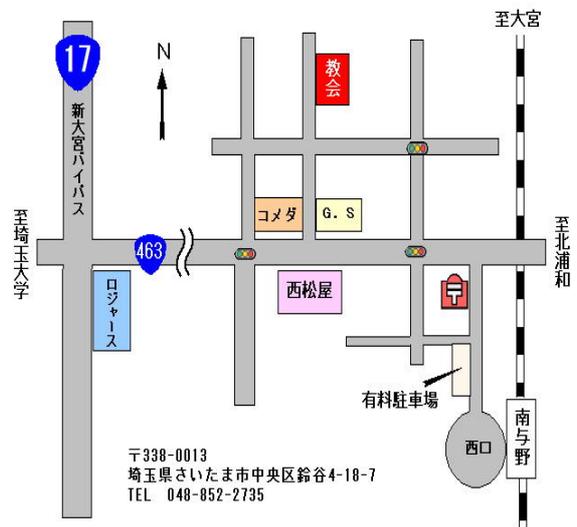
〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷 4-18-7

☎ 048-852-2735

講師：篠原弘典氏

(日本基督教団東北教区・放射能問題支援対策室「いずみ」顧問)

(講師紹介) 1947年宮城県塩釜市生まれ。1971年東北大学原子核工学科卒業。学生時代に加わった女川原発の反対運動を継続するために、仙台市の建設会社に入社し61歳まで勤める。2016年多田諤子反権力人権賞受賞。女川原発の再稼働を許さない!みやぎアクション世話人。共著書に「プルトニウム発電の恐怖2」(創史社)「脱原発、年輪は冴えていま」(七ツ森書館)影響を受けた言葉は、大江健三郎の「持続する志」、小田実の「義務としての旅」。



*駐車場はありませんが、近隣に有料駐車場があります。

主催：日本基督教団 埼玉地区社会委員会

日本基督教団 埼玉大通り教会 共催

問い合わせ：048-251-6039 川口教会 本間一秀